

## 昭和58年度事業記録：特別展記録、文化庁巡回展記録、講演会記録、修復記録、展覧会貸付作品

雑誌名	国立西洋美術館年報
巻	18
ページ	49-52
発行年	1986-07-01
URL	<a href="http://id.nii.ac.jp/1263/00000483/">http://id.nii.ac.jp/1263/00000483/</a>

昭和58年度事業記録  
Report on the Activities in Fiscal 1983

1. 特別展記録 Special Exhibitions

エルミタージュ美術館展Ⅱ ——17世紀オランダ・フランドル絵画

1983年9月10日～10月23日

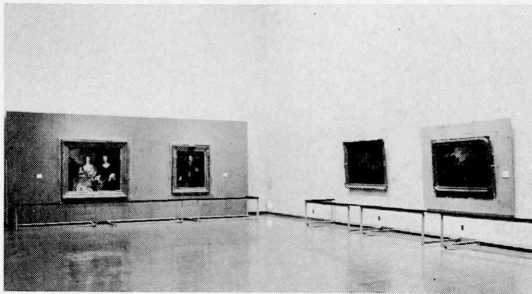
主催：国立西洋美術館，毎日新聞社

出品内容：油彩画49点，素描25点

17th Century Dutch and Flemish Paintings and Drawings from the Hermitage Leningrad  
10 September—23 October 1983

Exhibited works : 49 paintings and 25 drawings

前回のエルミタージュ美術館展（1977年）がロシア・イコンを含む16～18世紀のヨーロッパ絵画名作展であったのに対し，本展は17世紀のオランダとフランドルに範囲を限定し，とりわけこの地方で著しい展開を見せた風景画，風俗画，静物画の諸相をルーベンスの《虹の見える風景》など，同美術館の所蔵になる絵画と素描72点によって概観した。また同時に，ヴァン・ダイクの2点の肖像画（《自画像》と《アン・ダルキースとアン・カーク》）が特別出品された。



## ハインリヒ・フュースリ展

1983年11月12日～12月18日

主催：国立西洋美術館，スイス・プロヘルヴェティア文化財団

出品内容：油彩画25点，素描82点

### Henry Fuseli

12 November—18 December 1983

Exhibited works : 25 paintings and 82 drawings from Kunsthau Zurich, Öffentliche Kunstsammlung Basel, Detroit Institut of Art, British Museum and other public and private collections.

新古典主義からロマン主義へと変遷する18世紀末から19世紀初頭にかけてのヨーロッパ美術において重要な位置を占める画家，ハインリッヒ・フュースリの全貌を示す我国初の試みであり，デトロイト美術研究所に所蔵される代表作《夢魔》をはじめ，欧米の多くの美術館や収集家から100点を越す作品が出品された。また，この展覧会がひとつの契機となって国立西洋美術館が購入したフュースリの大作《グイド・カヴァルカンティの亡霊に会うテオドーレ》も出品され，《夢魔》とともに注目を集めた。



## 2. 文化庁巡回展記録 Tour Exhibitions

### 国立美術館所蔵 内外美術名品展

1983年10月1日～10月16日（富山），10月21日～11月6日（福井），11月11日～11月27日（豊橋）

主催：文化庁，東京国立近代美術館，京都国立近代美術館，国立西洋美術館，国立国際美術館，富山県民会館，福井県立美術館，豊橋市美術博物館，各県教育委員会

会場：富山県民会館美術館，福井県立美術館，豊橋市美術博物館

出品内容：当館より絵画16点，彫刻3点を出品（出品総数60点）

本年は京都国立近代美術館，国立国際美術館が当番館であったので，当館は所蔵作品を出品するにとどまった。

### 3. 講演会記録 Lectures

#### 〈エルミタージュ美術館展Ⅱ〉特別講演会

10月1日

黄金時代のオランダ

学習院大学教授 堀越孝一

10月8日

本展出品作品について

国立西洋美術館主任研究官 雪山行二

10月15日

17世紀オランダの風景画と静物画

長崎大学教授 兼重 護

#### 〈ハインリヒ・フュースリ展〉特別講演会

11月12日

《夢魔》と《グイド・カヴァルカンティの亡霊に会おうテオドーレ》

国立西洋美術館研究員 有川治男

11月19日

フュースリと19世紀英国絵画における幻想性

ニューヨーク大学教授 ゲルト・シフ

(通訳：八重樫春樹)

12月3日

フュースリと英国絵画

栃木県立美術館長 大島清次

#### 特別講演会

9月10日

エルミタージュ美術館所蔵のラファエロの作品について

エルミタージュ美術館ヨーロッパ絵画部長 タチヤーナ・クストジェワ

(通訳：前川誠郎)

10月26日

ラヴァーターとランスの仮面飾り——中世の芸術における人相と表情の問題について

ミュンヘン中央美術史研究所長 ヴィリバルト・ザウアーレンダー

(通訳：越 宏一)

#### 4. 修復記録 Restoration

所蔵作品番号／作家名・作品名／材質・寸法

P・1959-103

ジャン＝ルイ・フォラン

《聖アントニウスの誘惑》

油彩 カンヴァス 60.2×74.8 cm

修復前の作品状態概要

絵具層に深い亀裂。麻  
布地、地塗層、および  
絵具層の各層の接着力  
低下。

修復内容

全面裏打。黄変ニスの除  
去を含む画面洗浄。  
欠損箇所の充填および補  
彩。保護膜塗布。

〔修復：絵画修復家 黒江光彦〕

#### 5. 展覧会貸付作品 Works Lent Out

展覧会名／会期／会場

「日本近代洋画の巨匠とフランス」

1983年9月15日～10月23日

ブリヂストン美術館

同10月28日～11月23日

三重県立美術館

同11月27日～12月25日

愛媛県立美術館

1984年1月7日～1月29日

長崎県立美術館

「裸体画 100 年の歩み」

1983年9月27日～12月12日

国立国際美術館

所蔵作品番号／作家名・作品名

P・1959-91

カロリュス＝デュラン 《母と子》

P・1959-90

カロリュス＝デュラン 《坐せる裸婦》

P・1959-125

マルケ 《坐る裸婦》

P・1974-2

ルノワール 《横たわる浴女》

P・1959-65

モーリス・ドニ 《水浴》

P・1959-44

シャルル・コッテ 《裸婦》

P・1978-5

ポール・セザンヌ 《ジャ・ド・ブッフアン  
の眺め》

D・1959-7

ポール・セザンヌ 《舟にて》

Paul Cézanne

March–April 1984

Museo Español de Arte Contemporáneo,

Madrid